

---

# きみの味方さ

ぱっつん

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

きみの味方さ

### 【Nコード】

N4153G

### 【作者名】

ぱっつん

### 【あらすじ】

いつでも、どんなことがあっても、わたしはせつちゃんの味方だよ。いじめられっこのせつちゃんと、そのせつちゃんの友達、ふみの友情もの。

「せつちゃんせつちゃん」

わたしはせつちゃんこと撰くんの名前を呟いた。

せつちゃんとは幼稚園のころからのお友達で近所に住んでいる。

男の子のくせして泣き虫なせつちゃんはいつもいじめられていた。

わたしは女の子のくせして虫も怖くないし、男まさりだ。

いつもいつもわたしが男で、せつちゃんが女だったらいいのに、と思う。

「せつちゃん」

今日、わたしは学校のそうじ当番で、せつちゃんと一緒に帰ることができなかった。

しまった、と思った。

だってわたしがいなきゃ、せつちゃんは他の子たちにいじめられる。その予想はあたっていて、せつちゃんはまだ家に帰ってない。

だから私は家に帰ってすぐ、せつちゃんを探しに行った。

でもどこ探してもいなくて、公園や商店街も全部探したけど、みつからなかった。

ね、どこに行っちゃたの？せつちゃん。

ずっとずっと走り続けているとのがかわいて痛くなる。

汗で前髪がはりついて気持ちわるい。白のワンピースにも、汗がに

じんでくる。

そのうち足も痛くなって、サンダルで来るんじゃないかなって後悔した。

「せつちゃん……」

もう、家に帰っちゃったのかな。

そう考えた。

日がしずみかけてちよつとうす暗くなってきてるし、これ以上外にいたら危ない。

おかあさんにも怒られちゃう。

でもでももまだせつちゃんが家に帰ってなかったら？

そしたらせつちゃん、1人になっちゃう。

もうちよつと、もうちよつと、そう思ってたまた走りだした。

家から30分くらい離れた土手を走っていると、ちんまりとした影があった。

「せつちゃん！」

川原までおりてって、せつちゃんに近寄る。

そしたら、せつちゃんは顔を土で汚しながら、ぼろぼろと泣いていた。

「ふみちゃん……」

ランドセルを背負ったままのせつちゃんはぎゅっとわたしにしがみついてきた。

体はふるえてて、きつと暗くなつてく空をみて、怖くなつてたんだろつ。

「せつちゃん、どうしたの」

「・・・ふみちゃんがくれたきれいな石、かくされて・・・」

お誕生日にわたしがせつちゃんにあげた石。

せつちゃんは大事にしてくれてたあの石。

「さがしてたの？」

「うん・・・でも、見つからなくて・・・ごめんね、ふみちゃん」

よく見ると手も土で汚れてて、そこまで必死に探してくれてたんだ。そんなにだいじにしてくれてたんだ。

わたしは、せつちゃんのこういうとこ、大好きだ。

「せつちゃん、上、みて」

せつちゃんは言われたまま上を見上げた。

そこには、きらきらとかがやく1番星があつた。

「あつたでしょ？きれいな石」

そう笑つて、1番星を指差すと、せつちゃんはゆっくりと涙をふいて、笑つた。

「うん」

せつちゃんと手をつないで、うす暗くなつた町を2人で帰る。

せつちゃんの顔から涙は消えて笑顔になった。

せつちゃんがどんなに泣き虫で、みんなからいじめられたって、  
私はいつでもどんなときも、

「せつちゃんの味方だよ」

(今じゃ、僕もふみちゃんの味方だね)

(私もあの時と変わらず味方だよ、撮っちゃん)

(後書き)

田舎の小学生をイメージしてつくりました。

石の話は、私が小学3年生のとき、友達と話した話をイメージして書いてみました。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4153g/>

---

きみの味方さ

2011年1月9日05時29分発行